泉大津市

決裁日　8 年 8 月 3 日

支出命令書（一般）

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
＊＊	＊＊	＊＊	＊＊	＊＊		＊＊		

会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		＊＊				＊＊		

起票日	令和　8年　8月　3日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和　8 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科目	
款	01 議会費
項	01 議会費
目	01 議会費
事業	040000 議会調査研究事業
節	18 負担金、補助及び交付金
細節	90 その他
細々節	06 政務活動費

		控除			
金額	136,620 円		所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認	
支払回数	3 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認	
負担行為額	600,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認	
支出命令済額	269,368 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認	
負担行為残額	330,632 円	請求書番号				
源泉支払内容	**********					

件名	広報広聴費　日本共産党市会議員団ニュースNo.121（30,000枚）印刷代
摘要	

債権者等			
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 8月17日
住所			
名称	日本共産党代表者　森下　巖		
役職等/ 氏名			
銀行/ 口座			
口座名義人		債権者番号	

領収			
住所		領収印	
氏名	日本共産党代表者　森下巖		

上記の金額を領収しました。　令和8年　8月17日

令和　年　月　日

泉大津市　会計管理者　あて

支払済

支出負担行為確認

負担行為番号
08-000392

伝票番号
08-006666

呼出番号
00774479

整理番号
08-000003-03

08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

8. 8.-4

供	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員
覧								

別記様式第５号（第４条関係）

政務活動費交付請求書

令和 8 年 7 月 30 日

泉大津市長
南　出　賢　一　　様
（泉大津市議会議長経由）

会 派 名　日本共産党
代表者名　森下 巌　　印

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第４条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥136,620—		
内訳	これらは日本共産党市会議員団です No.121 印刷代とし		
支払先	これえだ印刷		
予算科目	広報広聴費	交付残額	330,632円
使用者名	森下・松本		

御 請 求 書

令和8年7月30日

日本共産党泉大津市会議員団 御中

〒595-0024
大阪府泉大津市池浦町1-7-16
TEL 0725-33-6554
FAX 0725-31-3533
これ完璧印刷

下記の通り、ご請求申し上げます。 ご注文を頂きありがとうございました。
今後ともご愛顧下さいます様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

御請求金額 ¥136,620

日付	品 名	数量	単価	金 額	備 考
7/17	日本共産党市会議員団新聞	30,000	4.14	124,200	B4 1色 両面 上質55K
	合 計			124,200	
	消 費 税			12,420	
	総 合 計			136,620	

領収書

日本共産党泉大津市会議員団　御中

¥ 136,620.-

但シ

上記金額確に領収致しました

R8年 7月 30日



企画から……印刷まで
[redacted]印刷
泉大[redacted]-17
☎ ([redacted]) 6554
FAX (0725)33—7268



こんにちは日本共産党市会議員団です



市会議員　森下 いわお
板原町3-3-43　℡:090(3051)9790
i.morishita512@gmail.com

森下一般質問

No.121　2026年８月
発行：日本共産党泉大津市会議員団

松本一般質問

市会議員　松本 まり
条南町4-1-301　℡070(6926)6773
jcp1990matsumotomari@gmail.com

泉大津市議会第２回定例会のご報告です。森下いわおは「民間への業務委託・指定管理者制度のあり方や課題、問題」について、松本まりは「泉大津市の公園トイレのあり方」と「勤労青少年ホームなどの市民団体の活動保障」について一般質問しました。議員総会で周産期センターの経営形態の変更が提案されました。

指定管理料が高すぎ（森下いわお　一般質問）

困っている市民の相談は市の責任で対応を確認

市の予算が年々大きくなる理由に民間事業者への様々な業務委託や、施設の管理運営を任せる指定管理者制度が高額になっている影響があります。システム変更など必要な業務もありますが、特に高額な市役所窓口業務の委託や、総合体育館や公園などの指定管理について取り上げました。

窓口業務は市民課、税務課と広がっており、証明書発行や徴収業務など定型化された業務で、懸念していた市民からの相談などは市の職員が責任をもって対応していると答弁があり確認しました。

シーパスパーク 指定管理料 8300万円 内本部経費 2464万円

指定管理は、総合体育館を含むスポーツ関連施設とシーパスパークについて確認しました。スポーツ関連施設はホームページに事業や収支の詳しい報告書がありましたが、シーパスパークにはなく不透明だと指摘し、今後は掲載すると答弁がありました。また独自で入手したシーパスパークの収支報告に、2000万円を超える本部経費があり、本部経費はスポーツ関連施設にもありますが、内訳の記載もあり、1年ごとに経費は変動していました。ところが、シーパスパークは内訳もなく、昨年は400万円も増額した2464万円で、同じ年のスポーツ関連施設の約800万円と比べてもあまりに高額だと指摘をし改善を求めました。指定管理者制度による経費の増大と不透明な実態を明らかにしました。

勤労青少年ホームの空調故障（松本まり　一般質問）

市による市民団体への活動支援は！？

勤労青少年ホームの空調が5月に故障したことで、夏場の活動が休止となってしまった団体もあります。市は他の施設を案内していると答弁しましたが、実際には高額な利用料の問題などもあり保障しきれていません。探すのも団体任せの状況で支援とはいえず、空調故障は緊急事態として捉え、早急に修理をすることやテクスピアを同等に使える施設に指定するよう求めました。

そもそもの問題は老朽施設の放置

勤労青少年ホームは46年間利用されてきた古い施設です。2017年の公共施設適正配置基本計画で「廃止」とされ、存続求める署名運動も起きましたが決定。しかし、その後図書館が駅前に移転となり、図書館と南公民館を統合して跡地に「複合施設」となるはずだった計画も白紙に。廃止は先延ばしになったものの、老朽化した状況のまま充分な点検や補修もなく使われてきた結果と言わざるを得ません。利用している市民の実態の把握もなく、計画も無視した市の責任が問われます。市は南北公民館も廃止をして「生涯学習センター」の1カ所だけにする計画を新たに策定していますが、市民や市民団体の活動実態に即していないことから、計画の見直を要望し、市内の様々なエリアで活動できる条件整備を求めています。

生活法律相談会

どなたでもお越し頂けます。議員まで連絡お願いします。
ご相談には弁護士と市会議員があたります。

受付は午後8時まで

8月28日(金) 午後6時～ 共同センター（スーパーコノミヤ駐車場山側）



議員総会　森下いわお・松本まりが出席

周産期小児医療センターの経営形態が変更！
指定管理で生長会(府中病院)に管理運営を委託！

市は6月25日の議員総会で、市立病院再編により、従前の市立病院の後に再スタートした周産期小児医療センターを、メディカルセンター同様に生長会(府中病院)に指定管理をさせる提案をしました。

当初の過大な見込み違いは明らか！

その理由として、再編後の分娩数が当初見込んでいた1600件より、大幅に少ない状況で、ようやく1000件になったものの6割しかない収益減に加えて、費用面でも230床の施設や設備から82床になったのに費用の削減が充分に出来ず、深刻な経営状況にあるためと説明しました。

再編計画の問題を一貫して指摘…日本共産党

私たち日本共産党は病院再編計画の当初から過大な見込みだと指摘をしてきましたが、その通りになりました。再編最後の年には年度末に追加繰り入れを8億円も投入するなど再編ありきで突き進んできた結果です。

総額57億円必要・31億借り入れ・25億を追加繰り入れ！

今後さらに指定管理で生長会に委ねるためには、31億円の借入金と25億円もの追加の繰り入れが必要になります。市は計画との乖離は真摯に受け止めると言いつつ、想定をはるかに超える要因があったとして、経営形態を変更して指定管理で生長会に委ねるしか選択肢はないと断定しています。

指定管理(生長会)しか本当にないのか！？
～子どもと女性の安心安全な医療環境どうなる～

メディカルセンターには市から多額の指定管理料が委託先の生長会にあり、市は資金不足が生じない収支構造と説明します。その一方で周産期小児医療センターは、総合病院と切り離されて財政的に厳しい状況に追い込まれた結果、経営形態の見直しをするしかない、それも生長会に指定管理する一択しかないとまるで既定路線かのように言い出しました。

子どもと女性の命と健康に責任を持つとしていたのに、市民との約束違反ではないでしょうか。

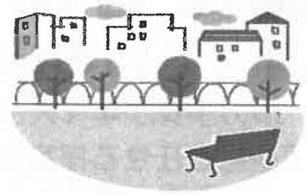


（松本議員2点目の一般質問）

公共トイレ削減！市民の声はとり入れられず？

東港公園のリニューアル後にトイレがどこにあるのか分からないという利用者から話を聞いて、担当課に確認すると「トイレは削減する方向です」と言われてびっくり。公園整備マスタープランを確認すると「トイレ設置の公園では、施設の老朽化の状況、利用状況からみた滞在時間を考慮するとともに、近くの公共施設等やコンビニ等の生活関連施設で機能の代替を検討することで基本的に削減します」とありました。

東港公園内に新たに設置された民間のこども園が、公園用のトイレを設置したものの、こども園の休日は利用出来ません。事前のワークショップでは「土日も利用できるトイレにしてほしい」という意見があったにも関わらず取り入れられませんでした。その結果、休日の利用者がトイレに困る公園になっており、休日もトイレの利用が出来るように改善を要望しましたが、そもそも市が設置するべきだったと意見しました。



メディカルセンターの損益計算書は公表すべき

(左記の議員総会記事の続き)メディカルセンターの指定管理者となった生長会には、多額の指定管理料や医療機器などの設備投資がされています。市が公表している簡易な収支報告だけではどのように管理運営されているのかチェックも出来ません。実態を把握するには管理する法人による損益計算書の公表が必要不可欠ですが、公表されたことはなく不透明なままです。

議員総会で提案された周産期小児医療センターの指定管理もさせようというなら、まずはメディカルセンターの経営成績は指定管理する生長会に公表させるべきです。メディカルセンターの損益計算書で示される経営状況も示されないのに、今後さらに周産期小児センターの経営を任せていいのでしょうか。
その判断や根拠として必要なはずで、なぜ公表できないのでしょうか。

日本共産党は、多額の公金を投入している以上、引き続き損益計算書の公表を求め、不透明なお金の実態を明らかにしていきます。



市議会は一般質問や委員会の質疑をネット中継や録画で見ることが出来ます。
泉大津市議会ホームページから、ネット中継/録画へ進んでください。